

大阪湾漁場環境速報

平成20年11月 6日発行
兵庫のり研究所

(水温) 表層は湾内19~21 台で、平均21.3 。 平年(過去10年平均21.0)比0.3 、 昨年(20.3)比1.0 それぞれ高い。先月調査時は平年より低い値を示していたが、その後、気温が高く穏やかな日が多かったこと等から、水温降下が鈍い状況。-10m層は平均21.3 で、ほぼ平年(21.2)並。

(塩分) 表層平均32.52psu(平年 31.69) 。 -10m層平均32.60psu(平年32.19)。

(栄養塩、他) 表層の窒素濃度は平均4.4 μg-at/L、リン濃度は平均0.51 μg-at/L。窒素は平年(8.8)の半分程度で、リンは平年(0.60)よりやや低い値を示している。-10m層(平均)は、窒素4.3 μg-at/L、リン0.50 μg-at/L。大型珪藻コシノディスカスは紀淡海峡部や-10m層(湾奥部除く)でまだ多く認められたが、表層では全般に減少していた(分布図参照)。大阪府沿岸(012,013D,017D)では、キートセロスやシュードニッチアなど多種の珪藻が多く認められた。透明度は3.0~9.5mで、平均6.6m。pHは表層平均8.17。

上段(今回値)	平成20年11月5日調査
中段(昨年値)	平成19年11月15日調査
下段(平年値)	

調査地点	水温()	塩分(psu)	三態窒素(μg-at/L)	磷酸(μg-at/L)
04	21.7	33.04	3.8	0.49
	21.2	33.40	5.5	0.51
	21.7	32.68	5.8	0.49
05	21.8	32.68	2.7	0.52
	20.8	32.86	6.6	0.72
	21.2	31.96	8.8	0.72
06	21.5	32.68	4.4	0.57
	20.7	32.92	8.3	0.77
	20.8	31.39	11.1	0.70
07	21.9	32.71	3.8	0.60
	20.8	32.89	6.7	0.72
	21.2	31.93	8.0	0.66
08	21.6	32.77	3.6	0.48
	20.4	32.76	4.3	0.43
	21.3	32.24	6.3	0.51
09	21.9	32.78	3.7	0.48
	21.0	33.20	5.3	0.53
	21.4	32.42	6.1	0.54
010	20.7	32.42	3.9	0.46
	19.8	32.37	6.7	0.38
	20.9	31.81	7.3	0.51
012	20.5	31.88	3.1	0.28
	19.6	32.30	1.1	0.17
	20.5	31.36	8.4	0.51
013D	20.4	31.52	2.0	0.18
	20.4	30.95	22.5	0.99
016	20.3	31.61	10.2	0.74
	18.7	30.72	19.1	0.58
	19.8	29.74	16.1	0.64
017D	19.8	28.09	42.6	1.41
	20.4	29.75	48.0	1.74
018	19.6	27.68	42.5	1.88
	18.4	27.69	55.1	2.64
	19.6	28.28	34.5	1.38
S1	21.0	32.37	5.0	0.50
	20.8	32.94	6.9	0.69
	20.8	31.45	9.3	0.65
S2	20.8	32.25	5.0	0.47
	19.2	31.74	8.2	0.47
	20.2	30.52	12.2	0.61
S3	21.9	32.70	3.6	0.51
	20.8	32.88	6.5	0.72
	21.1	31.78	8.5	0.70
S4	21.7	32.92	4.1	0.47
	20.8	33.05	5.0	0.47
	21.6	32.66	6.3	0.54



